

源平の時代を視る

二松學舎大学附属図書館所蔵 奈良絵本『保元物語』『平治物語』を中心に

磯水絵・小井土守敏・小山聡子 編

2014年2月刊行

二松學舎大学学術叢書

A5判・280頁／定価:本体4,800円(税別)

ISBN978-4-7842-1735-9

二松學舎大学附属図書館に収蔵される貴重資料、奈良絵本『保元物語』『平治物語』の公開促進をはかり、2011年度、同大学東アジア学術総合研究所で共同プロジェクト「二松學舎大学附属図書館蔵 奈良絵本『保元物語』『平治物語』の翻刻と研究」が発足された。本書は、プロジェクトメンバーである磯水絵(二松學舎大学文学部教授)・小井土守敏(大妻女子大学文学部教授)・小山聡子(二松學舎大学文学部准教授)の編による、研究の軌跡と成果をまとめた論集。

予定目次

緒言 磯水絵
奈良絵本『保元・平治物語絵巻』について 石川透

第1部 二松學舎大学附属図書館所蔵の奈良絵本『保元物語』『平治物語』の諸相

二松學舎大学附属図書館蔵奈良絵本『保元物語』『平治物語』について 小井土守敏

二松本『保元物語』挿絵についての一考察
—「後白河院御即位の事」の挿絵を素材として— 小森正明

二松本『保元物語』『平治物語』挿絵の天皇表現について —庶民の描かれた「御即位図」との関連— 山本陽子

描かれた『保元物語』『平治物語』の世界
—二松本を中心に— 出口久徳

奈良絵本『平治物語』の大路渡
—二松本を中心として— 小山聡子

第2部 奈良絵本と軍記物語

奈良絵本『保元物語』『平治物語』の襖絵について 磯水絵

奈良絵本・絵巻『保元物語』における崇徳院像 山田雄司

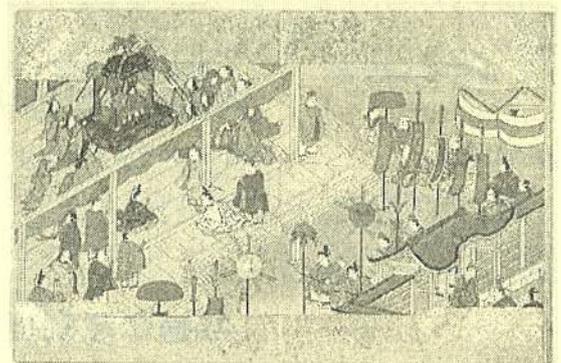
物語草子の制作と享受層—常盤の物語をめぐる— 恋田知子

『保元物語』『平治物語』の諸本展開と熊野信仰
—近世挿図表現の問題に及ぶ— 源健一郎

金刀本保元物語の合拗音振仮名と『落葉集』 佐藤進

『愚管抄』と『保元物語』『平治物語』をめぐる試論 麻原美子

源平盛衰記と絵画資料
—フランス国立図書館蔵『源平盛衰記画帖』をめぐる— 松尾葦江



『保元物語』巻1より

思文閣出版

〒605-0089 京都市東山区元町355 tel. 075-751-1781 fax. 075-752-0723
http://www.shibunkaku.co.jp E-mail: pub@shibunkaku.co.jp

注文票		発行: 思文閣出版		(京都 取引コード 3402)	
冊数	冊	源平の時代を視る	本体4,800円(税別)	ISBN978-4-7842-1735-9	
お名前	tel				
	e-mail				
ご住所	〒				
送本方法	<input type="checkbox"/> 書店経由 (このちらしを書店にお渡し下さい)				
	<input type="checkbox"/> 代引 (書籍代+送料を現品と引き替えにお支払い)				
			本書HPのQRコード	書店番線印	

日本文学の「女性性」

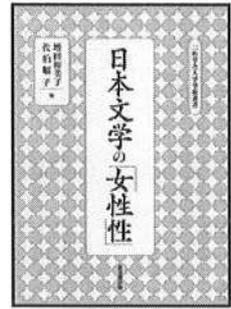
二松学舎大学学術叢書

増田裕美子・佐伯順子編

紫式部・清少納言……、世界の文学史上に輝く女性作家たち。『土佐日記』にみられる紀貫之の女語り。日本文学の文学性は、「女性性」と分かちがたく結びついている。日本文学の根底にある「女性性」が近代文学ひいては現代の様々な文学作品の中に受け継がれ、物語を紡ぎだしている。本書は平成18年度から3年間にわたり、日本文学と女性性の問題を正面から議論した二松学舎大学東アジア学術総合研究所の共同研究プロジェクトの成果として、「純文学」からライトノベルまで多様な角度からアプローチした9論文を収録。

▶A5判・232頁／本体 2,300円(税別)

ISBN978-4-7842-1549-2



古代日本の衣服と交通 装う王権 つなぐ道

武田佐知子著

衣服と交通一、そしてそこから派生する境界・王権・民族標識・異性装などの諸問題…。これらは古代国家の形成、律令国家による国家統合等を考えるさいのキーワードとなる。2014年3月に大阪大学を退職する著者による長年の研究成果を集成。

▶A5判・410頁／本体 6,800円(税別)

ISBN978-4-7842-1723-6

崇徳院怨霊の研究

山田雄司著

これまで日本史の方面からはほとんど研究されてこなかった崇徳院怨霊を時代背景の中で位置づけ、日本史上最大の怨霊とされる崇徳院怨霊が「いつ」「誰によって」「いかなる状況下で」語られるようになったのか、そして崇徳院怨霊の跳梁を記す『保元物語』がいかにしてまとめ上げられていったのかを解明する。

▶A5判・314頁／本体 6,000円(税別)

ISBN4-7842-1060-1

※保元物語

高橋貞一解説

陽明叢書国書篇 第11輯

藤原氏の嫡流である近衛家に歴代集積・収蔵されて来た貴重な飼料や文献は、今日、陽明文庫と命名され保存されている。この文庫の内から特に国文学に関係深いものを選び、専門家諸氏の解説を得て写真製本として公開。

保元物語(室町中期写) 3冊／保元物語(室町中期写) 2冊

▶菊判・520頁／本体 13,300円(税別)

ISBN4-7842-0148-3

※平治物語・明德記

犬井善寿・富倉徳次郎解説

陽明叢書国書篇 第12輯

藤原氏の嫡流である近衛家に歴代集積・収蔵されて来た貴重な飼料や文献は、今日、陽明文庫と命名され保存されている。この文庫の内から特に国文学に関係深いものを選び、専門家諸氏の解説を得て写真製本として公開。

平治物語(室町中期写) 3冊／明德記(室町中期写) 3冊

▶菊判・520頁／本体 12,000円(税別)

ISBN4-7842-0149-1

※平家物語 百二十句本

高橋貞一校訂

百二十句本の伝本としては、古く国会図書館蔵の九冊本と京都府立総合資料館蔵本が知られていたが、更に天理大学蔵本(大島氏旧蔵)、安田文庫蔵本、天理大学蔵本(鍋島家旧蔵)と国会図書館蔵本(古典文庫影印)が加わった。本書は総合資料館蔵の翻印であるが、平仮名本である性質上、平気物語研究者にも国学的にも貴重な資料である。

▶A5判・668頁／本体 4,000円(税別)

ISBN4-7842-0135-1

平家物語覚一本新考

高橋貞一著

12巻の覚一本を最も信憑すべき伝本と見、覚一本を読む中で気づいた諸点をあげながら、その成立根拠を確認し覚一本から派生した八坂流本の成立流伝に注目すべき本文を引用して、比較・検討した。平家物語研究に新たな知見を提供する一書。

▶A5判・418頁／本体 9,600円(税別)

ISBN4-7842-0785-6

平家物語 [全4冊]

大取一馬責任編集

龍谷大学善本叢書13

龍谷大学図書館所蔵写字台文庫旧蔵の「平家物語」全12巻を影印で収録。同書は語り本系一方流諸本の中で覚一本の最善本として高く評価され、文学的に最も完成された伝本といわれる最古写本。岩波本「日本古典文学大系」の底本となったものである。

▶A5判・平均520頁／本体 42,000円(税別)

ISBN4-7842-0794-5

※延慶本『平家物語』の説話と学問

牧野和夫著

応永書写(延慶書写奥書)『平家物語』とそこに離合・集散したもろもろの「文・物」を、個々の「説話」を開いて解いてみる試み。延慶本『平家物語』を中心に、『親快記』『源平盛衰記』、長門本『平家物語』などと比較し、中世説教資料や唱導の問題に関する論考を収録。

▶A5判・402頁／本体 12,000円(税別)

ISBN4-7842-1258-2

※院政期政治史研究

元木泰雄著

思文閣史学叢書

卒論で武家棟梁の政治的限界に気づいて以来大きな政治力を有する荘園領主権門の分析に傾倒してきた著者が15年の研究成果を纏め、権門としての撰開家の特質に注目した新たな平安政治史を提示する。さらに平氏政権をとりあげ、諸権門の相剋・対立、職能分離した権門の鼎立に至る過程に迫る。

▶A5判・406頁／本体 7,800円(税別)

ISBN4-7842-0901-8

※院政とその時代 王権・武士・寺院

田中文英著

佛教大学鷹陵文化叢書 8

古代国家から中世国家への国家権力形態の転回のうへで最も重要な画期・院政期をかたちづつた各権門の動向についての論考8篇をまとめる。荘園支配など地域社会にも目を向け、社会的にも政治的にも大きな変化が生じた激動の時代を分析する。

▶46判・310頁／本体 2,200円(税別)

ISBN4-7842-1149-7

後鳥羽院政の展開と儀礼

谷昇著

後鳥羽天皇(上皇)が課せられた政治課題とそれに対する対応=政策理念が、宮中の儀式・行事である公事と修法・寺社参詣参籠等宗教儀礼の中に具現しているとする視点から、それらが果たした政治的役割を個別具体的に検証することにより、多面的な視点に立った後鳥羽理解、政治史叙述を企図したものである。

▶A5判・328頁／本体 6,000円(税別)

ISBN978-4-7842-1536-2

中世日本の政治と文化

森茂暁著

思文閣史学叢書

鎌倉時代から室町時代にかけて、現存している古文書や、政治と深く関わった宗教者から、「中世日本」とはどのような時代だったのかをひもとく、さらに『増鏡』や『太平記』、「博多日記」という記録史料など、文芸作品からのアプローチをも試みる。中世の政治と文化を総合的に明らかにした論考15篇を収録。

▶A5判・480頁／本体 9,000円(税別)

ISBN4-7842-1324-4

インタビュー・エッセイや新刊情報を掲載した広報誌『鴨東通信』を年4回無料でお送りしています。

電話・fax・Eメールでお申し込み下さい。※印の書籍は外函・カバーに汚れ・傷みがございます。